

# 目次

## [概要](#)

## [トレース受信者のドメインごとの送信 メール SMTP セッション](#)

## [関連情報](#)

## 概要

この資料に Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) からの全体の電子メール メッセージ交換をトレースし表示する方法を記述されています。

## トレース受信者のドメインごとの送信 メール SMTP セッション

ドメイン デバッグ ログは ESA および宛先 ドメイン/ホスト間の全体の Simple Mail Transfer Protocol (SMTP) メッセージ交換をトレースすることを可能にします。(送信される)送信され、SMTP メッセージ交換の間に (Rcvd) 受け取られるドメイン デバッグ ログの各行はデータの輪郭を描きます。

ESA が対象の受信者のドメインのためのドメイン デバッグ ログを記録するようにロギングを設定するために ESA CLI に `logconfig` コマンドを入力して下さい:

注 ドメイン デバッグ ログが設定された後ありとあらゆる変更を保存するようにして下さい。

ログはドメインのために設定するセッションの数のためにアクティブです。ライブ電子メール メッセージ交換のトレースを表示するために、ESA CLI に末尾 `example.com.domain.debug` コマンドを入力します。

ESA が受信者のドメイン `example.com` にメッセージを提供するとき例ドメイン デバッグ ログはここにあります生成される:

## 関連情報

- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンスか。エンドユーザ ガイド](#)
- [ESA ドメイン デバッグは設定例を記録 します](#)
- [ESA に関する FAQ : ESA での断続的なメール配信問題を分析する方法](#)
- [テクニカル サポート及びドキュメントか。Cisco Systems](#)